八重山MaaS化事業【Phase1：観光型MaaS構築に向けた実証実験】
（申請主体名：八重山MaaS事業連携体）

観光地型

国土交通省 新モビリティサービス推進事業 先行モデル

【実験の概要】 沖縄県八重山地区（**石垣市・竹富町**）にて、**地域DMO、旅行会社、地銀、通信会社が一体となり**複数交通モードの情報・オペレーション・交通サービスの連携性・利便性向上のため**MaaSサイト・アプリとシステムを構築**、公共交通分担率の向上と商業・観光施設等への送客を目指した**観光地型MaaSを実現**し、**他型のMaaSへの将来展開が可能な基盤として有用性を検証**する

【協議会等の構成員】

- ✓ 八重山ビジターズビューロー
- ✓ 石垣市
- ✓ 竹富町
- ✓ 沖縄セルラーアグリ&マルシェ
- ✓ JTB沖縄
- ✓ 琉球銀行
- ✓ TIS

【地域の交通課題】

	地域交通 「地域の足の確保」	観光交通 「レンタカー事故等の増加」
発生している交通課題	• 石垣市の**自家用車利用率が57.7%で公共交通分担率が低い** • 石垣市では採算性低下による**循環バス廃止以降、公共交通空白地が拡大** • **高齢化が進行**し事故の増加が懸念	• 旅行者の**レンタカー利用割合は51.0%と公共交通の分担率が低く**、レンタカー事故の増加、離島ターミナル駐車場の混雑等の課題が発生
課題の要因	• 公共交通網形成が不十分であり（バス運行本数・時間数・他交通との連携など）、**地域全体での交通の最適化・連携が図られていない**	• 離島に行くほどに現地の交通情報が乏しく、**一括した情報収集が困難** • 各モード窓口等で都度現金購入・発券等手続きが必要な、**煩雑なオペレーション** • **事前の予約・決済が可能なモードは限定的**

【実験内容】

(実証期間)　2019年11月～2018年2月を予定
(対象地域)　石垣市、竹富町
(参画事業者) 上記地域で現時点で11社参画意向

八重山MaaSサイト・アプリでのワンストップでの最適商品情報の提供および予約・販売機能の有用性の検証

a.旅程に合った交通等商品の造成（パック含）	**MaaSレベル3実証**のため、定額制サービスや事業者をまたいだパック商品を造成（複数交通モード＋商業クーポン等）、利用者検索内容等に応じ推奨・提供する
b.サイト・アプリでの連携された情報の提供	複数交通事業者をまたいで路線・商品サービス/時刻表/運賃/運行**情報等を連携させ提示**する（船舶、バス、タクシー等）
c.予約・決済、電子チケット発券機能の提供	上記aについて、**事前の予約・販売**および**デジタルチケット機能**を提供する（安価・簡易に読取可能）

※ 上記サービスのデータ連携、オープン化を実現するため、セキュリティ、利便性を考慮したインターネット接続によるAPI連携を実現

【本格的な導入に向けた検証項目、目標値】

a. 実証期間中の八重山MaaSサービス購入・利用者数　5,000人
b. 増客効果（当該サービスにより移動サービスを利用した者の割合）　10%
c. 利用サービス増加効果（当該サービスにより訪問先を増加した者の割合）　10%
d. 利用者リピート希望率（次回訪問時も当該サービスを利用したい者の割合）　50%